

図書館通信

第3号

名古屋経済大学高蔵
高等学校・中学校図書館発行

令和2年6月5日



◆ 6月 企画展示のご案内



特集「環境問題に関する本」－ 2020年「パリ協定」スタート －

今年は記録的に雪が少なく温かい冬でしたね！ 気象庁によると、1月としての日本海側での降雪量は1961年の統計開始以来、最も少なかったそうです。世界各地で猛暑や豪雨、竜巻が起きたりするなど、極端な気象の現象が起こるようになりましたが、こうした現象は地球規模の気候変動（地球温暖化）の影響だとされています。地球温暖化防止に向けた世界の約束「パリ協定」が2020年から本格実施となり、今、「待ったなし」の対策と行動が求められています。ただ今、図書館2階カウンター横の展示コーナーでは、“環境問題の今と歴史”を知ることでできる様々な本を集めて展示しています。ぜひ手にとってみてください。

読んでみよう！！(新着図書より)

★グレタと立ち上がろう

気候変動の世界を救うための18章

ガレンチ・ジャンネラ著 岩崎書店



気候変動とつながっているさまざまな環境問題を網羅。今すぐ行動を起こすために必要な知識を得られる、必携の本。簡潔な18章でどこからでも読めます。国連気候行動サミット、グレタさんの演説が全訳で掲載しています。

★グレタ たったひとりのストライキ

マレーナ・アタ・エルマン

グレタ・トゥーンベリ 共著 海と月社



地球温暖化対策の強化を求め、スウェーデンの気候活動家として活躍する16歳の少女グレタさん。

この本は、彼女の母だから書けた“気候のための学校ストライキ”を始めるまでの赤裸々な日々が綴られています。

グレタと家族に関する初めての本です。

★未来を変える目標

SDGs アイデアブック



一般社団法人 Tink the Earth 編著 紀伊国屋書店

2015年9月、193の国連加盟国の全会一致によって2030年までの「持続可能な開発のための目標

Sustainable Development Goals : SDGs (エス・ディー・ジー・ズ)」が採択され、今、国内外であらゆる領域で、様々な取り組みが広がっています。

この本では、SDGsをインフォグラフィックや写真、マンガなどを使い、17個の目標の説明、優れたアイデアに焦点を当てた世界の活動34事例がわかりやすく解説、環境問題や金融、福祉、テクノロジーの専門家など14名の執筆者のコラムも掲載しています。

アクセスしよう！！

★JAPAN SDGs Action Platform (外務省)

<https://www.mofa.go.jp/mofai/gaiko/oda/sdgs/>

SDGsの内容を確認できます。



グレタ・トゥーンベリさん プロフィール

2003年、オペラ歌手マレーナ、俳優スヴァンテの長女として生まれる。11歳のとき、授業で環境問題の映画を観てショックを受けて以降、摂食障がいになり10キロ痩せる。また、ごく親しい人しか話さなくなり、うつ、アスペルガー症候群、選択性緘黙症と診断されるが気候問題は独学を続け、家族も影響されていった。

2018年8月20日、ついにストライキを決行。国会議事堂前に3週間通い、座りこむ。それがSNSで世界に拡散され、マスコミが殺到した。以後も毎週金曜日に「未来のための金曜日」と名づけて議事堂前に立ち、世界中の子どもたちが続くようになった。また、グレタは世界各地でスピーチもし、大物政治家や大企業家たちを前に彼らを厳しく批判、すぐに気候変動の具体的対策を打つよう訴えつづけている。

第 66 回 青少年読書感想文全国コンクール課題図書 紹介

主 催 公益社団法人全国学校図書館協議会・毎日新聞社

中学校の部



天使のにもつ
 いとうみく/著 丹下京子/絵
 童心社
 本体価格 1300 円
 ISBN978-4-494-02055-3

風汰は中学2年生。職場体験の希望先が最後まで決まらずにいたが、最終的に軽いノリで選んだのは地元の「エンジェル保育園」だった。ちょんまげ姿の奇抜ないでたちで職場体験に臨む風汰。慣れないことの連続だが、子どもたちと向き合う中でいつの間にか園の人気者となり、欠かせない存在となってゆく……。等身大の日常の中で、みずみずしい感性とほっこりとした温かさが描かれる少年の成長物語。



11番目の取引
 アリッサ・ホリングスワース/作
 もりうちすみこ/訳
 鈴木出版
 本体価格 1600 円
 ISBN978-4-7902-3356-5

アフガニスタンからの難民のサミは祖父と米国で2人暮らし。ある日、2人の生活を支える伝統楽器ルバブを泥棒に奪われ、楽器店に売り飛ばされた。700ドルあれば買い戻せる。ただし期限はわずか4週間。サミは友だちの助けを借り、キーホルダーを元手に物々交換の「取引」を重ね、お金をためる。その間にも、故郷での過酷な体験の記憶が突然、サミを襲う。果たしてサミはお金を用意できるのか。「11番目の取引」とは。



平和のバトン: 広島の高校生たちが描いた 8月6日の記憶
 弓狩 純/著
 くもん出版
 本体価格 1500 円
 ISBN978-4-7743-2777-8

4組の被爆証言者とその内容を絵画で表現する高校生のエピソードで構成されている。この活動は、「次世代と描く原爆の絵」プロジェクトとして、2007年に始まった。広島市の基町高校で学ぶ生徒が、74年前の被爆の「記憶」を丁寧に聞き取り、卓越した描写力と表現力で「記録」として1年をかけて1枚、絵に残してきた。絵画の制作過程で得られた高校生の心の動きを通して、次世代の子どもたちに戦争の悲惨さや平和の尊さを伝えてくれる。

高等学校の部



廉太郎ノオト
 谷津矢車/著
 中央公論新社
 本体価格 1750 円
 ISBN978-4-12-005231-6

明治時代の音楽家・瀧廉太郎は姉の影響で幼いころから琴の音に親しみ、反対する父を説得して上野の東京音楽学校に進んだ。そこで個性的な教授陣や友人たちと出会い、切磋琢磨しながら音楽の腕前を競う。ドイツ留学の機会も与えられ、順風満帆と思われた廉太郎は、ある日体調の異変に気づく。西洋音楽が根づく以前の日本で、新しい音楽を模索する廉太郎の短い生涯をみずみずしく描く。



フラミンゴボーイ
 マイケル・モーパーゴ/作
 杉田七重/訳
 小学館
 本体価格 1500 円
 ISBN978-4-09-290627-3

少数民族「ロマ」の少女ケジアは両親とともに幌馬車に住み、祭りの開かれる村々を回る移動メリーゴーラウンドで暮らしを立てていた。町外れの農場に住むロレンゾは話すことに困難があったが、不思議なしかたで動物たちと心を通わせ、動物を癒やす力を持っていた。ナチスが猛威をふるう第二次世界大戦下。フラミンゴの群れが舞うフランス南部の美しい自然を背景に、ロレンゾとケジアは兄妹のように友情を深めていく。



キャパとゲルダ: ふたりの戦場カメラマン
 マーク・アロンソン, マリナ・ブドーズ/著 原田勝/訳
 あすなる書房
 本体価格 1800 円
 ISBN978-4-7515-2941-6

時代は第二次世界大戦の前夜、大国の代理戦争に民衆が巻き込まれたスペイン内戦。その不条理をレンズを通して見つめ、戦場に生きる人々の物語を写し取ったロバート・キャパとゲルダ・タローは、報道写真の世界に新しい風を吹き込んだ。ふたりは、迫害を逃れて互いに亡命の身を支え合う恋人であり、自由と平等の理想実現に燃える同志であり、そして写真の創造性を競い合うライバルでもあった。熱い日々と突然襲いかかる悲劇。豊富な資料と取材で再現する。

※ 図書館に1冊ずつ揃えました。応募要項は次号に掲載します。